

エルシーブイ FM 第 107 回放送番組審議会

1. 日時 2025 年 1 月 28 日 (火) 13 時 30 分から 14 時 30 分

2. 場所 諏訪市四賀 エルシーブイ株式会社 本社

3. 出席者 委員定数 6 名

出席委員 6 名

佐久 秀幸 委員長

宮坂 ちとせ 副委員

竹花 顕宏 委員

小平 茂徳 委員

岩波 尚宏 委員

小尾 知弘 委員 (小池征弥委員の代理)

欠席委員

なし

放送事業者側 9 名

深井 賀博 代表取締役社長

大野 弘信 専務取締役

堀川 久志 放送制作部長

小池 利幸 放送制作部放送コミュニケーション課長

吉田 和晃 放送制作部コンテンツ課長

佐野 銀次郎 放送制作部システム課長

早川 達朗 放送制作部編成課長

中島 裕子 放送制作部放送コミュニケーション課

青木 敬資 放送制作部放送コミュニケーション課

4. 議事次第

・特別番組「こちら消防団情報局 諏訪市消防団第 8 分団

全国大会準優勝おめでとうスペシャル」について審議

5. 議事の概要

【審査番組】

全国的に減少傾向にある消防団員の新規加入促進の一助となる事を目指す番組。

今年開かれた第 30 回全国消防操法大会に長野県代表として出場した諏訪市消防団第 8 分団をゲストに招き、大会を振り返りながら県代表となる原動力、消防団活動の魅力、活動を通してのやりがいなどについても語ってもらい、消防団に興味を持つきっかけとし入団の後押しをする。合わせて火災予防意識の高揚も図る。

自主制作番組「こちら消防団情報局 諏訪市消防団第8分団

全国大会準優勝おめでとうスペシャル」に関する主な意見としては

- ・地域防災の要である消防団にスポットが当たっていて良かった
- ・献身的な活動を知ってもらいたい、理解してもらいたい、という番組構成で良かった
- ・インタビューでは知りたいことを聞いてくれていた
- ・インタビュー時のBGMが良かった
- ・団員たちがリラックスしていて、本音を聞き出せていた
- ・家族が活動を理解しているのが分かって、サプライズメッセージは良かった
- ・パーソナリティーの進め方が良かった
- ・消防団の快挙を伝えていて元気をもらった
- ・団員への周囲のサポートが感じられた
- ・消防団がありがたい存在だと改めて感じられる番組だった
- ・団員の人柄が伝わる番組だった、また出演者が皆、話が上手だった
- ・第8分団がどこの地区か案内があったらよかった
- ・競技の内容が分からなかった、また「操法」という言葉を説明してほしい
- ・エントリーが何組あったのか、どこで全国大会が開催されたか等説明してもらえるとすごいことを成し遂げたというのが分かりやすいのではないかと
- ・チームのメンバーへの質問はそれぞれ役割ごと違う質問にした方がよい
- ・被災地のレポート等もっと特別番組を制作してほしい
- ・女性消防団員が「ガヤ」的な盛り上げをしてもよかった

以上、各委員から多数のご意見を頂きました。